

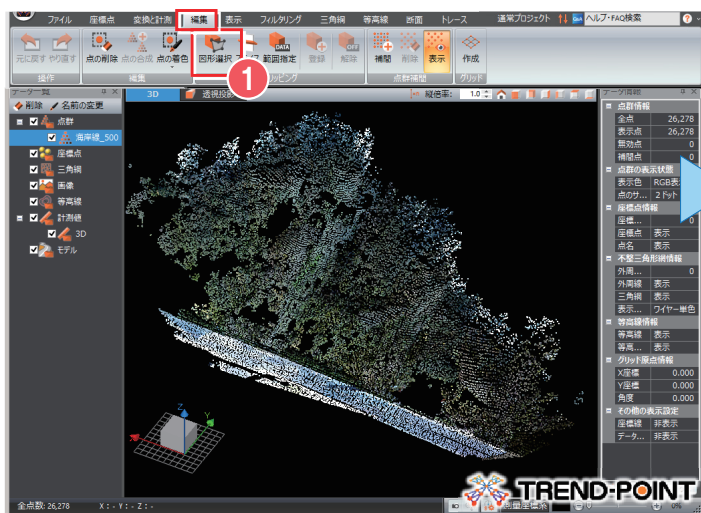


点群データの活用—等高線連携

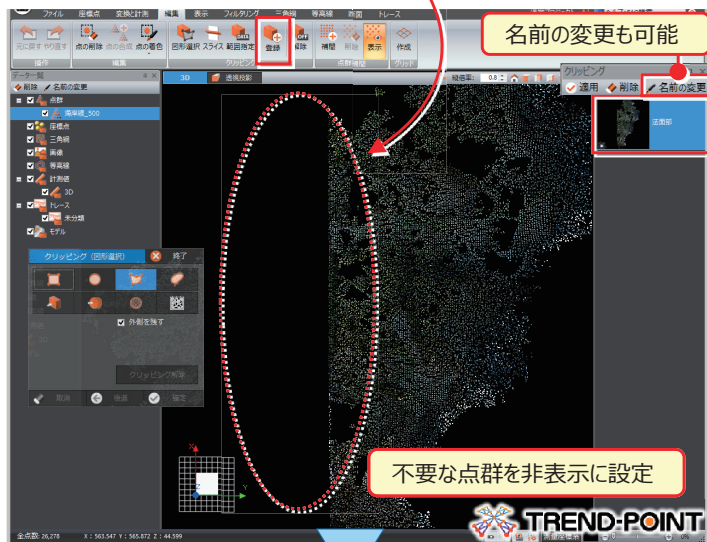
TREND-POINTでフィルタリングやクリッピング処理を行った点群データで等高線を作成し、TREND-ONEに連携して活用しましょう。

7-1. 等高線の作成

① 【TREND-POINT】で現況地形データを開き、
【編集】タブより【クリッピング—図形選択】をクリックします。



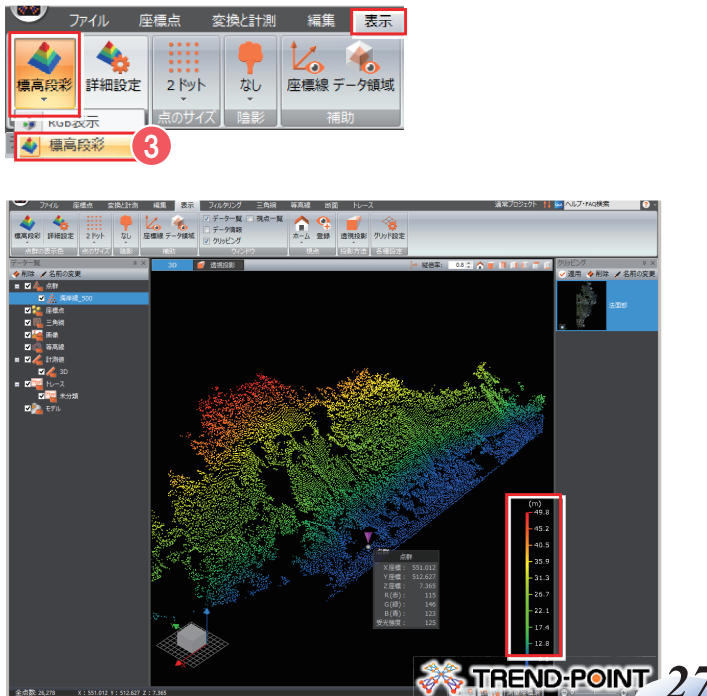
② 「多角形」を選択し、道路部を範囲指定後、
【確定】をクリックします。
【登録】をクリックし、クリッピング状態を登録します。



④ 【等高線】タブより【作成】をクリックします。
「計曲線」「主曲線」を設定し【等高線の作成】をクリックします。

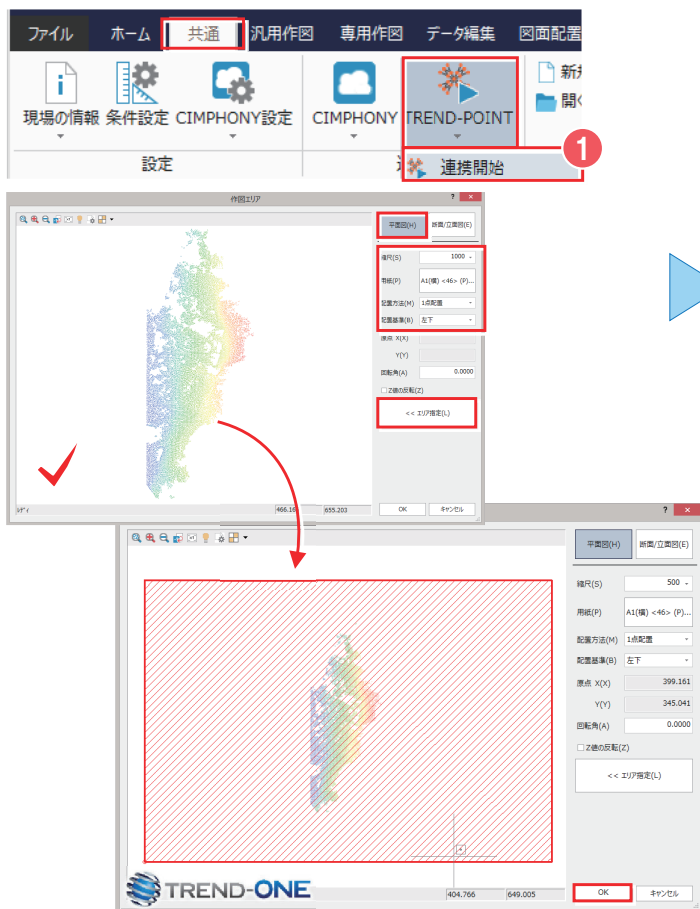


③ 【表示】タブより点群の表示色「標高段彩」を選択し、
標高色で確認します。



7-2. 等高線の連携

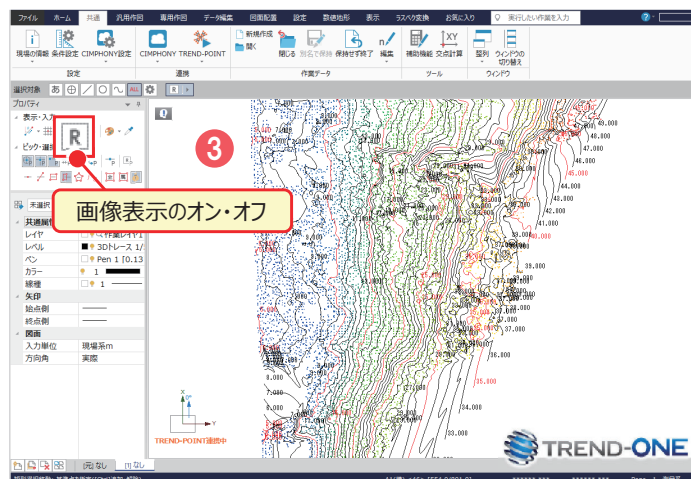
① 【TREND-ONE】で【共通】タブより【TREND-POINT – 連携開始】をクリックします。「作図エリア」を設定し、【OK】をクリックします。



② 【共通】タブより【TREND-POINT – 等高線の取込】をクリックします。等高線の取り込み設定をし、【OK】をクリックします。



③ 等高線が取り込まれ、点群画像に重ねて表示されます。



Memo

■ 等高線の活用方法について

【TREND-POINT】の等高線作成では、mm精度の微小な等高線作成が可能で、これにより、道路の交差点における変状調査にも活用することができます。

